



模擬セリ体験は子どもたちに大好評！

公益活動
クローズアップ
2015

鹿児島法人会 南栄支部

働くことの意義や楽しさを学んでほしい 親子で楽しむ「夏休み企業探検ツアー」

鹿児島法人会南栄支部は、東開町・南栄町・御本町・谷山港・七ツ島から成る工業団地や卸商業団地として開発された地域で、主として製造業と卸売業等が集積されています。住宅地はほとんどなく企業が立ち並ぶこの地で、法人会として果たして何ができるのであろうか。

奇しくも、現代社会の現象である少子化の影響が、企業にも及んで来ています。将来、良い人材をいかに確保できるのかが、今後の企業の発展にも関わってきます。

このような議論が当支部の役員会でも真剣に話し合われた結果、「子供たちに、自分たちの仕事や業界について知ってもらい、未来のファンになってもらいたい」との意見に賛同する役員の皆さんの思いが一致し、当支部の社会貢献活動として、小学生・幼児を対象とした会員企業の職場見学がスタートすることになりました。

今年で6回目を迎えたこの事業は、「企業探検ツアー」と題し、これまで支部内にある食品（鰹節・お茶・味噌醤油・焼酎・お菓子等）の工場や、車体・船体の工場、木材・織物の工場など、毎年3～4カ所を見学しています。毎年、約70名の親子が参加し、朝6時集合から午後1時まで、それぞれの工場を大型バス2台で移動し、楽しく職場見学を行っています。

今年は、夏休みに入った7月25日土曜日に開催し、青果市場から木材センター・さつま揚げの工場見学と職場体験を行いました。

朝7時から始まる青果市場での模擬セリ体験は、子供たちに好評で、毎年実施しています。ホウレンソウ、ネギ、トウガラシと色々な野菜を子供たちがせり人となって、指を使ってせりをすることになります。最初は、恐る恐る指を使おうとしますが、だんだんエスカレートしていきます。指など使っている暇はありません。何せ競り落とし

た野菜は持って帰っていいことになっていますので、ホウレンソウ一束3,000円は当たり前、トウガラシ1万円、ナスビ1本5,000円と後ろで見ている保護者は、本当に支払をしなければならないのかヒヤヒヤしながら大爆笑です。

模擬セリで子供たちのテンションが一気に盛り上がり、次の職場へ移動します。木材センターでは、木の年輪の見方や製材工程を学んだりと、しっかりと勉強も行いました。最後のさつま揚げ工場では、実際にさつま揚げが出来るまでを体験し、必死に覚える子供たちの真面目に取り組む姿も垣間見えました。

ツアーに参加した小学生からは、自由研究が1日で終わってラッキーとの声がありました。保護者も初めて見る工場に感動させられると共に、企業から多くのお土産をいただき、参加費をはるかに超えるお得感が得られ大変喜んでいるようでした。

南栄支部のこの事業は、「子供たちに、お父さんの会社はどんな会社と聞いても、知らない」とか「少しでも会員企業のPRになる機会があれば」とか支部役員の素朴な思いから開始することとなりましたが、職場見学から子供たちに与える効果は相当な大きなものがあり、学校教育では以下のことが言われています。
幼い頃から、多くの大人や仕事と出会うことで、健全な職業観を養うことができる。働くことの大切さや様々な仕事があることを知り、「将来、何になりたいか、どのような道に進みたいのか」を考えるきっかけになる、などです。

早速、南栄支部では、今年の反省も踏まえ、来年度の企業探検ツアーに向けて、南栄地区の地域発展のため、南栄地区の企業発展のために、更なる内容の充実を目指して準備を開始しています。

